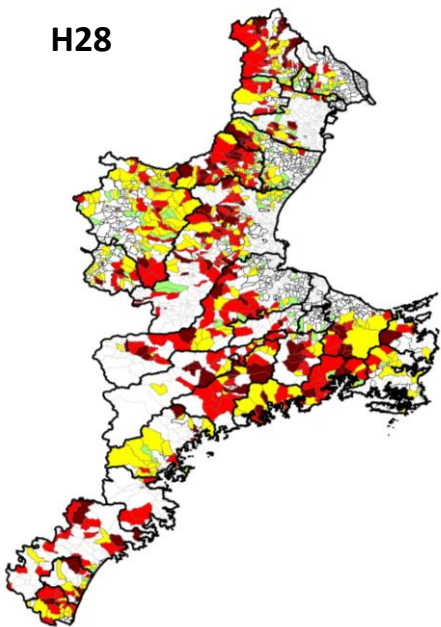


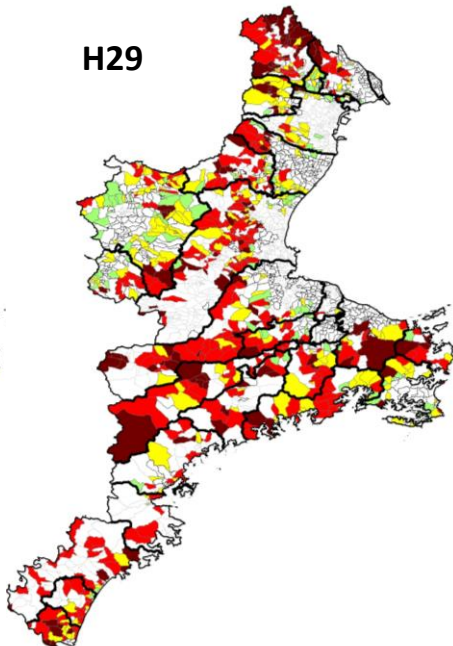
# 集落代表者アンケートの結果(サル)

## サル被害発生集落推移

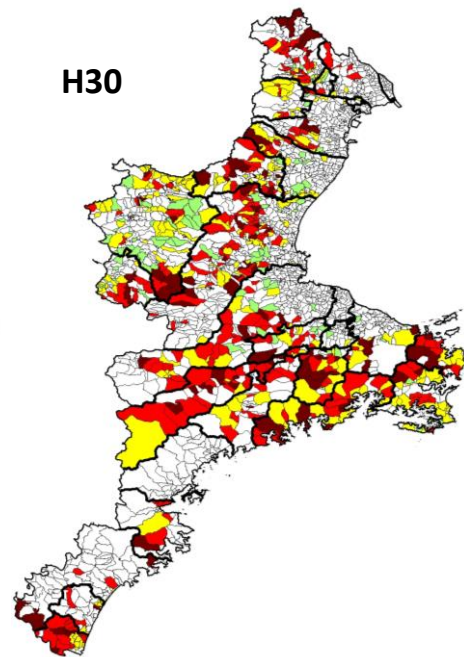
H28



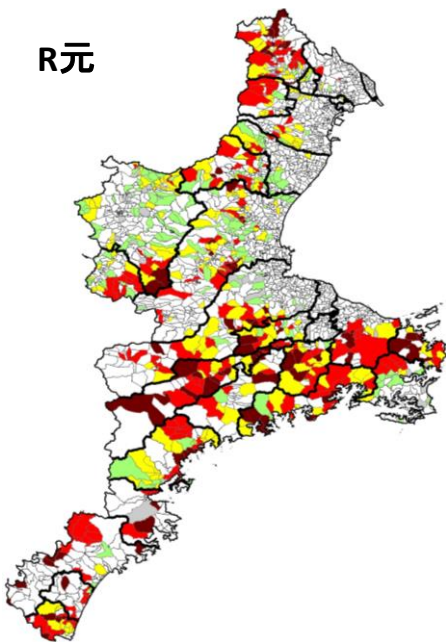
H29



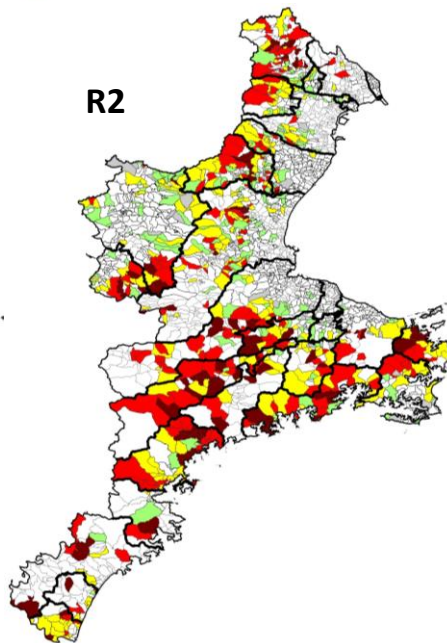
H30



R元



R2

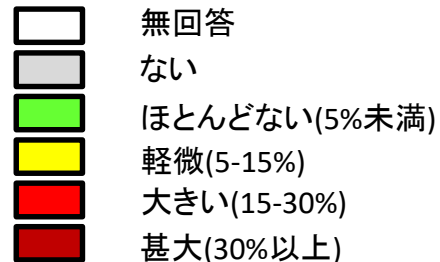


### サル農業被害

H28-H30



R元-R2



※R元からアンケートの回答選択肢に被害程度の目安を追加。生産量の内、何%が被害にあっているかを目安とした。

アンケートに回答のあった集落の内、直近5年のサルによる農業被害が「大きい」以上と回答した集落の割合はH29年の33%をピークにR2年の20%まで減少しました。伊賀、津市では群れ単位の捕獲により被害が軽減しています。サルの獣害対策では、集落での「組織的な追い払い」をすることが重要です。